

白い風船 (1995)

BADKONAK-E SAFID
THE WHITE BALLOON

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イラン
色彩 Color
時間 85分
初公開日 1996/03/23
公開情報 パルコ

【解説】

「オリーブの林をぬけて」などのキアロスタミ作品で助監督を務めていたJ・パナヒが、P・ジャハージと共に原案を書き（シナリオはキアロスタミ）、師匠ゆずりの繊細かつおおらかなタッチで少女の一日を綴った愛すべき小品に仕上がっている。

イスラム暦の大晦日。新年のお飾り用に金魚を欲しがる少女ラジェ。だが母親は家の金魚で我慢しろの一点張り。お兄ちゃんのアリが母さんに掛け合ってやっとお小遣いをもらう事に成功した。喜びいさんで金魚鉢とお金を持って市場へ走るラジェ。途中、蛇売りのおじさんにつかまってお金を巻き上げられそうになったりもするが、なんとかお店へたどり着く。しかし、後生大事に持っていたはずのお金が無くなっている。店の人に言われるまま、来た道に戻るとお札が。けれど運悪くバイクが横を通った瞬間、お札は側溝から地下室へおっこちてしまう。一難去ってまた一難、困り果てたラジェを見て親切そうなおばさんが隣のクリーニング屋にかけあってくれるのだが……。

金魚を買いに出かけた女の子という、大人から見れば何てことない話だが、当の子供にとってそれがいかな大冒険かということは、幼い頃の我が身に思いを馳せれば判る事。そんな小さな思い出を蘇らせてくれる作品だ。素人ばかりの出演者だが、白くヒレの大きい金魚を“花嫁のよう”と形容する主人公のラジェとお兄ちゃんアリをはじめ、端役にいたるまでそのリアリティと存在感は驚くばかり。

【クレジット】

監督	ジャファル・パナヒ	Jafar Panahi
原案	ジャファル・パナヒ	Jafar Panahi
	パルヴィズ・シャーバジ	Parviz Shahbazi
脚本	アッバス・キアロスタミ	Abbas Kiarostami
撮影	ファルザッド・ジョダット	Farzad Jadat
出演	アイダ・モハマッドカーニ	Aida Mohammadkhani
	モーセン・カリフィ	Mohsen Fafili
	フェレシュテール・サドル・オーファン	Fereshteh Sadr Orafai